

第49回 臨床研究推進啓発セミナー
2023年度第1回 臨床研究発展セミナー

2023年 **9**月**6**日(水) 18:00-19:00

対象：研究者、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

研究デザインBrushup ①

システマティックレビュー/診療ガイドラインの正しい読み方

-GRADEアプローチ/エビデンスの確実性のポイントを整理する-



慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター
教育研修部門 特任助教

安田 英人 先生

診療ガイドラインは現在多様化する医療において必要不可欠の存在であり、非専門領域であればあるほど診療ガイドラインの活用が重要となります。診療ガイドライン作成の基本はこれまでに報告されている研究を科学的に統合するシステマティックレビュー/メタ解析(Systematic review: SR/Meta-analysis: MA)を行うことです。しかし、SR/MAで統合された結果が果たしてどれくらい正しいのか、その統合には意味があるのか、このようなことを考える必要があります。

“エビデンスの確実性”の評価のためにはエビデンスの質をGRADE systemで評価することが必要です。GRADE systemによる評価では、5つの要素を評価し最終的に4つのgradeに分類します（高、中、低、非常に低）。本講演ではSR/MAを正しく読み解くために必要なGRADE system、その中でもエビデンスの確実性の解説を行います。同時にSR/MAのrisk of biasの評価から見える質の高いRCTのポイントについても触れてみたいと思います。

お申し込み ▶ <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。

お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致します。

当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

